

A·RI·GA·TO



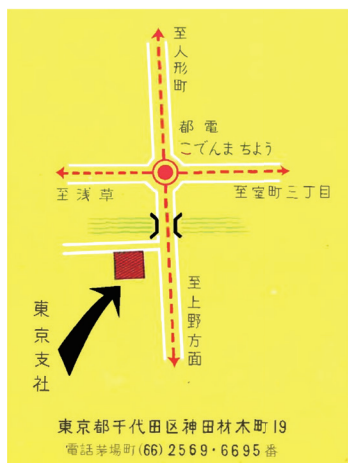
KITA SANGYO CO., LTD. **きた産業 東京 100 周年**

きた産業は、1916年に喜多鐵之助商店として大阪で創業。2021年は、「創業105周年」です。

きた産業は、創業5年目の1921年に東京市中央区日本橋小伝馬町に出張所を開設、すぐに現在の東京支店所在地の千代田区岩本町(小伝馬町の隣町、移転当時は千代田区神田材木町)に移って以降今日まで100年、継続的に東京で事業を行っています。2021年は、「東京での事業100周年」にもあたります。

105年と100年のご愛顧に心から感謝いたします。今後より一層、皆様のお役に立つ企業を目指します。

2021年5月 きた産業株式会社 代表取締役 喜多常夫



大阪本社における「創業五周年」

ちょうど今から100年前の1921年の写真。この年、店舗を大阪市北区若松町から大阪市東区道修町に移した。現在の本社所在地、生野区桃谷(当時は大阪市東成区鶴橋南の町)を入手したのは1934年で、当時はほかにもいくつかの場所でコルク加工や王冠製造を行っていた。が、戦災で他のすべての事務所・工場を消失。終戦の1945年に桃谷に本社を移した。

戦前(戦後すぐ?)の東京支店の案内図。現在と同じ場所だが、町名は神田材木町。図のように当社前の道を隔てた先が運河だった。(日本橋川から神田川に接続する「龍閑川」または「龍閑濠」という江戸時代につくられた運河。昭和20年代に埋め立て。)都電(路面電車)の小伝馬町電停(駅)は昭和40年代までであった。

KITA **きた産業株式会社**
KITA SANGYO CO., LTD.